

平成20年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

プログラム名	女性の再チャレンジ支援プログラム		
事業名	再チャレンジをめざす女性のためのITスキルアッププログラム		
法人名	学校法人新潟総合学院		
学校名	国際アート&デザイン専門学校		
代表者	理事長 渡辺 敏彦	担当者 連絡先	荒川 聖 TEL 024-956-0025

1. 事業の概要

正社員で雇用されていても、いったん結婚や出産で退職してしまうと、正社員としての再就職は非常に困難である。また、人材派遣会社の多くはPC操作による業務が基本スキルとして求められているものの、職務経験により個人のITスキルにはばらつきがある。そこで、出産、育児などから復帰して再就職を希望する女性に、ビジネスソフト、グラフィックソフトの習得を含めたITマルチメディア系のスキルを身に付けてもらう機会をつくり、応募できる職種の幅を広げることで、再就職の支援を目的とする講座を開講した。

2. 事業の評価に関する項目

① 目的・重点事項の達成状況

結婚や育児によりブランクのある女性が再就職を目指すにあたってポイントとなる、再就職に向けたスキルアップを可能とするバックアップ体制について、今回の講座では専門スキルを学べる環境整備を最優先した。具体的には講座を土曜日の午後に設定し、夫や家族の協力が得やすい日程とした。加えて、子供連れでも受講が出来るよう、近隣の保育園と連携し託児の体制を取り、子育て中の女性が学びやすいように配慮した。その結果、定員15名のところに38名の応募者があり、環境さえ整えば再就職やスキルアップを希望する女性が予想以上に多い現状が垣間見え、こうした講座の必要性を改めて実感することとなった。

② 事業により得られた成果

今回の講座を受講した20代～30代の女性15名中再就職が決まった方は10名(66.7%)で、未決定の5名の方は諸事情により受講修了後に活動予定となっている。就職先も6割が受講内容を生かした業界就職を果たしており限られた時間数の講座(80時間)に比して予想以上の成果が挙げられたと考える。また、今回の受講がきっかけとなり、社会復帰への足がかりを見出す状況が見られ、こうした講座を継続する事により更なる労働力の創出が可能である状況が伺えた。

③ 今後の活用

女性に限らず、様々な問題(諸事情)により再就職への道が閉ざされている人々が多く存在する事が伺えたことを前提とし、前向きに社会復帰を目指せる環境設定、機会の提供が必要と思われる。今回の講座をその足がかりとし、諸事情により離職されている方々全般を対象としたスキルアッププログラムや再就職支援プログラムを開発、実施していきたい。

④次年度以降における課題・展開

今回の実施状況を踏まえ、次年度に向けての課題として授業時間数の拡充が挙げられる。具体的には時間数を増やし、1回当りの時間数を増やすか日数を増やす設定としたい。また、雇用環境の激変に伴い、デザイン・IT業界に就職する為の就職活動の提案等、就職スキルを向上させるカリキュラムの充実を計りたい。

3. 事業の実施に関する項目

①履修証明書等

今回実施した当講座の時間数は80時間で、学校教育法の基準に適合しない為、本校独自の「受講証明書」を発行(受講科目・受講時間を明記)して、その代用とした。

②カリキュラムの内容

概要で掲げた目的に照らし、ITマルチメディアおよび就職支援をテーマとした以下カリキュラムを作成・実施し

・デザイン・クリエイティブ業界で働くにあたり、専門スキルを実践的に学ぶ為、パソコンを使用した実習授業を中心としたカリキュラム構成で実践的な講座とした。

マルチメディア概論・実習 (14時間)

・インターネットの基本的なしくみとセキュリティ、インターネット上で提供される各種サービスについて学ぶ。

DTP概論・実習 (14時間)

・DTP(Desk Top Publishing)と商業印刷の基礎を学ぶ。

Webデザイン概論・実習 (18時間)

・Webサイト構築に必要な基礎知識を学び、Dreamweaverを使ってWebページを作成する。

広告デザイン演習 (14時間)

・IllustratorとPhotoshopを使ったA4版チラシの制作方法を学ぶ。

ビジネスパソコン (12時間)

・Microsoft WordとExcelの基本操作を学ぶ。

プレゼンテーション (4時間)

・制作物をクライアント(顧客)に売り込む為に、テーマとコンセプトをまとめ実際にプレゼンテーション(発表)を行う。

・一般業界就職に対応する為、基本スキルとなるワード、エクセルの実習も加え、事務系一般職種も応募が可能な設定としたほか、就職支援では、業界人との交流の場として「就職講演会」を設定。デザイン業界の実際を現場のデザイナーとの情報交換、質疑応答により理解を深めることをねらいとした。

就職講演会 (2時間)

・デザイン業界のクリエイターに講演頂き、業界を取り巻く雇用環境や就職する為のノウハウを実践的に学ぶ。

就職実務 (2時間)

・求人情報収集から就職決定までの活動内容を確認し、具体的な就職活動に繋がる実務を習得。

なお、講座の実施にあたっては受講生と学校間の連絡、問合せ、課題の提出などタイムリーかつスピーディーなコミュニケーションを実現するツールとしてメーリングリストを活用した。

③講座の実施

講座開講にあたり、応募者は38名で20代から60代まで幅広く応募があった。今回の目的である結婚や子育てで離職された方々の再就職を目指すという観点から、書類選考し定員の15名を選んだ。特にデザインクリエイティブ業界を目指すにあたって最低限のパソコンスキルや業界が求める年齢層を加味し選考した。

□講座は受講生の頑張りもあり順調に進められ、出席率も平均で約8割となった。ただ、週1回の講座ということもあり、1回休むと半月のブランクとなるため実習中心の授業についていくのが大変な状況が見られた。

□限られた期間・時間で就職に結びつくカリキュラムを組むことを目指した結果、10名が再就職を果たし、うち6割が受講内容を生かした業界関連職種への就職となった点は大きな成果と考える。

□受講生のアンケート集計を見ると、9割の方が「大変満足」「やや満足」と回答されており、満足度の高い講座となったと考える。ただ、時間数の短さや週1回の講座開催についての不満も記載されており、次回への改善要素として検討していきたいと考える。

- 受講生人数 15名 (内訳:20代・5名/30代・10名)
- 実施期間 H20年9月6日～H21年2月14日までの毎週土曜日に開講(20日間/80コマ)
- 開催時間 13:20～17:10 (50分授業で4コマ)
- 保育園利用者状況

受講生15名中、5名が託児希望
(託児希望人数合計:10名)

利用者	託児人数	内訳	利用日数	延べ人数
Aさん	2	1歳・2歳	19	38
Bさん	2	5ヶ月・2歳	19	38
Cさん	2	6ヶ月・5歳	18	36
Dさん	2	1歳・3歳	15	30
Eさん	2	0歳・3歳	19	38

※欠席等の事情により利用率は85.7%(90日/105日)となった。

④支援対象者(受講者)の状況

受講修了者15名中、10名が再就職となった。(就職率:66.7%)

(受講・就職状況)

NO.	受講生	出席率	就職状況	就職者数	職種(備考)
1	Aさん	85.0%	就職決定	1	データ入力業務(派遣社員)
2	Bさん	75.0%	就職決定	1	広告代理店・制作
3	Cさん	43.8%	就職未決定	—	体調不良で半分以上欠席(療養中)
4	Dさん	93.8%	就職決定	1	家電量販店で販売職(パート)
5	Eさん	90.0%	就職決定	1	広告代理店・制作
6	Fさん	80.0%	就職決定	1	自然食品店で販売(Webも担当)
7	Gさん	82.5%	就職未決定	—	夫が転勤の予定で活動保留中
8	Hさん	75.0%	就職決定	1	広告代理店・制作
9	Iさん	70.0%	就職決定	1	広告代理店・制作(パート)
10	Jさん	95.0%	就職未決定	—	業界就職目指し活動中
11	Kさん	90.0%	就職未決定	—	4月に引越した後に活動予定
12	Lさん	60.0%	就職未決定	—	体調不良で4割欠席(療養中)
13	Mさん	85.0%	就職決定	1	デザイン事務所・DTPオペレータ
14	Nさん	90.0%	就職決定	1	事務職
15	Oさん	75.0%	就職決定	1	歯科助手
合計		79.3%		10	(就職率:66.7%)